

# 宇 治 市 報 告 資 料

# 平成29年度宇治市児童虐待防止の主な取り組みについて

## 1. 平成29年度 こども家庭相談（児童虐待対応）の体制

平成29年度は、児童福祉司任用資格者等を1名増員し、児童虐待対応も含めた子育て家庭支援を実施した。また、児童虐待相談対応部署を本庁に移転し、関係各課との連携を図る体制を整備した。

専門相談員については、市役所1階の「来庁者子育て支援コーナー」への週2日配置に加え、週1日は、こども福祉課こども家庭相談に配置し、子育て相談と児童虐待対応との連携強化に取り組んだ。

職種等	人員	備考
担当主幹（保健師）	1名	児童虐待業務の統括
事務職	1名	嘱託職員：週4.5日
保育士	1名	嘱託職員：週4.5日
児童福祉司任用資格者	2名	嘱託職員：週4.5日
専門相談員（臨床心理士など）	2名	嘱託職員：週5.0日（2人の交代勤務）
		嘱託職員：週1.0日

## 2. 要保護児童とその支援の状況等について

1) 児童虐待通告後の対応について 4ページ参照

2) 平成29年度 宇治市の児童虐待相談対応の状況について 5～7ページ参照

### 3) 要保護児童の現認、保護者面接、所属機関等訪問数

所属機関による児童の現認に加え、緊急度の高い児童を中心に、こども福祉課こども家庭相談から家庭や学校等に出向いて、児童の現認や保護者面接を実施。

【平成29年度対応件数】

（こども福祉課こども家庭相談の直接対応）

児童の現認 : 33件（実数）59件（延数）

保護者等面談 : 37件（実数）61件（延数）

所属機関訪問等連携 : 20件（延数）22件（対象児童実数）

### 4) 医療機関との連携

要保護児童に対する早期かつ適切な対応を行うため、児童や保護者の病状などについて医療機関と連携を実施。

【平成29年度対応件数】

医療機関に計30回の連携を行った。対象児童実数は16件

5) 宇治市要保護児童対策地域協議会調整会議（実務者会議）の開催

2か月毎に、各関係機関の実務者が具体的な支援内容の検討と情報交換を実施。

【平成29年度開催】

平成29年	5月19日（金）	7月21日（金）
	9月15日（金）	11月17日（金）
平成30年	1月19日（金）	3月16日（金）

6) 関係機関による連携会議の開催

2か月毎に府宇治児童相談所と市関係課の実務者による支援内容の検討会議を調整会議（実務者会議）の合間の月に実施。

【平成29年度開催】

平成29年	6月16日（金）	8月18日（金）
	10月20日（金）	12月15日（金）
平成30年	2月16日（金）	

7) 個別ケース会議の開催

個別の要保護児童について、各関係機関における情報共有と課題の確認を行うとともに、より具体的な援助方針や支援計画を作成し、支援に生かす取り組みを実施。

【平成29年度開催回数】 81回

### 3. 児童虐待の早期発見及び予防のための研修の実施について

1) 児童虐待防止セミナーの開催

京都府児童虐待防止アドバイザー市町村支援事業を活用した研修を実施。

対象：要保護児童対策地域協議会の関係機関・団体等（一般市民含む）

日時：平成29年11月8日（水）午後2時～4時（質疑応答を含む）

会場：宇治市生涯学習センター 第1ホール

内容：「子どもたちを虐待から守るために」～児童虐待防止の理解と実践～

講師：立命館大学産業社会学部教授 野田正人 氏

参加：109人

2) 出張講座等の実施

対象：要保護児童対策地域協議会の関係機関等

日時：随時

内容：児童虐待の防止に関する内容

【平成29年度】以下の関係機関・団体等を対象に計3回実施。

平成29年 7月14日（金） 山城北圏域障害者自立支援協議会発達部会学習会

平成29年10月14日（土） 主任児童委員

平成29年11月 2日（金） 育成学級指導員

### 4. 児童虐待の防止のための啓発について

児童虐待防止推進月間（11月）キャンペーン実施。

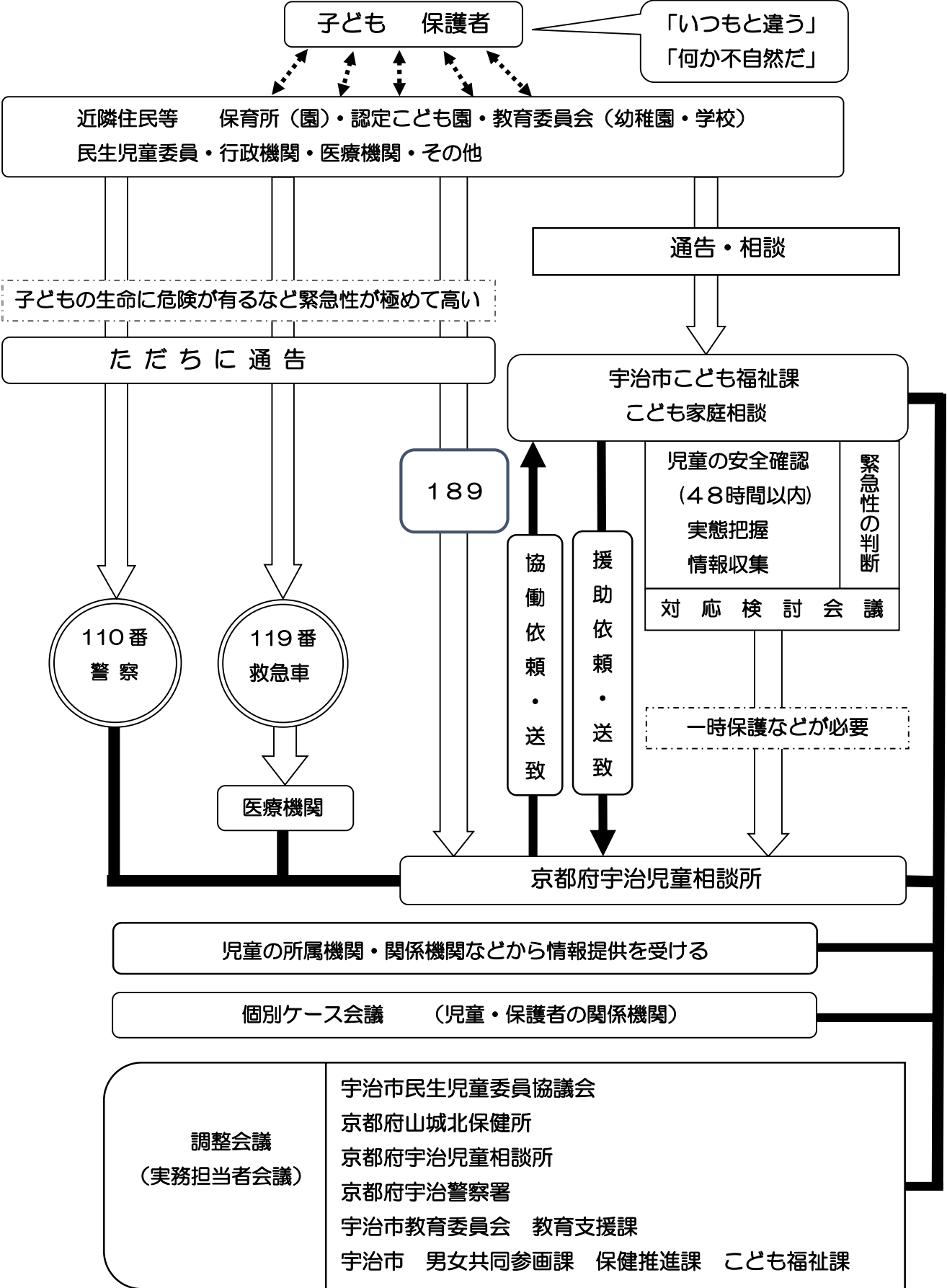
3ページ参照

# 平成29年度「オレンジリボン・パープルリボン キャンペーン」実施報告書

国の「児童虐待防止推進月間」（11月）と「女性に対する暴力をなくす運動」（11月12日～25日）を受け、子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶に向けて、それぞれの活動のシンボルマークを合わせた、平成29年度「オレンジリボン・パープルリボン キャンペーン」を実施した。

実施期間		平成29年11月1日（水）～30日（木）	
主 催		宇治市（こども福祉課・男女共同参画課）	
協 力		宇治市要保護児童対策地域協議会、宇治市DV対策ネットワーク会議委員及び構成関係機関、その他関係機関・団体	
広報・啓発	市政だより	平成29年11月1日号にキャンペーンの内容・啓発記事を掲載	
	ホームページ	平成29年10月31日（火）から11月30日（木）までキャンペーン内容を掲載	
	FMうじ	広報	平成29年11月12日（日）から25日（土）までメッセージ文を放送
		ラジオ出演	「宇治市探検」 平成29年11月7日（火）午前9時～9時30分放送
	チラシ	27,000枚作成 関係機関等への配布や街頭啓発での配布に使用	
啓発展示	パネル展示	子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶をテーマにしたパネル展示を実施 ①平成29年11月1日（水）～30日（木）市役所1階市民交流ロビー ②平成29年11月2日（木）～15日（水）男女共同参画支援センター1階「ギャラリー ステップワン」	
	関連図書展示	平成29年11月1日（水）～30日（木）まで、男女共同参画支援センター3階「活動スペース」で、子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶に関連する図書の展示と、相談窓口等の関連リーフレットを配架	
街頭啓発	コーナン JR宇治駅北店	平成29年11月10日（金）午後2時～3時 啓発物品及びチラシを300組配布 参加者：15人	
	JR六地藏駅 改札前	平成29年11月10日（金）午後2時～3時 啓発物品及びチラシを200組配布 参加者：9人 ※職場体験中学生（木幡中4名）参加	
	ひゅうまんフェスタ うじ2017	平成29年11月23日（木・祝）正午～午後1時 啓発物品及びチラシを500組配布 参加者：19人 ※市長・副市長参加	
パープルリボンセミナー		テーマ：女性のエンパワーと護身術「Wen-Do～世界が変わるわたしのお守り～」 講師：福多 唯（Wen-Doマスターインストラクター） 日時：平成29年11月14日（火）午前10時～11時半 場所：宇治市男女共同参画支援センター4階 会議室1 参加者：14人 その他：市職員研修としても実施	
児童虐待防止セミナー		テーマ：「子どもたちを虐待から守るために」～児童虐待防止の理解と実践～ 講師：野田 正人氏（立命館大学 産業社会学部教授） 日時：平成29年11月8日（水）午後2時～4時 場所：宇治市生涯学習センター 第1ホール 参加者：109人 その他：市民セミナー・市職員研修としても実施	

児童虐待通告後の対応



## 平成29年度 宇治市の児童虐待相談対応の状況について

### 1. 相談対応件数の年次推移（新規受理・前年度継続件数）

（単位：件）

年度 件数	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
対 応 件 数	176	275	315	427	630
うち新規受理件数	96	138	89	214	353
うち前年度継続件数	80	137	226	213	277

### 2. 相談対応件数の年次推移（終結・次年度継続件数）

（単位：件）

年度 件数	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
対 応 件 数	176	275	315	427	630
うち終結件数	39	49	102	150	232
うち次年度継続件数	137	226	213	277	398

### 3. 相談対応状況

（単位：件）

年度 対応状況	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
施 設 入 所	2	3	2	7	5
在 宅 支 援	174	272	313	420	625
計	176	275	315	427	630

#### 4. 経路別対応件数

(単位：件)

経路 年度	家 族	親 戚	近 隣 知 人	児 童 本 人	虐 待 親 本 人	民 生 児 童 委 員	保 健 所	医 療 機 関	児 童 福 祉 施 設	警 察	学 校 等	児 童 相 談 所 等	児童相談所			合 計
													児 童 相 談 所	市 役 所	そ の 他	
25年度	0	2	11	1	0	1	1	0	26	0	65	69	34	20	15	176
26年度	3	4	20	1	1	2	1	3	35	0	85	120	60	33	27	275
27年度	7	6	26	1	3	2	1	3	35	0	90	141	53	49	39	315
28年度	4	7	21	1	4	5	1	3	51	0	105	225	123	50	52	427
29年度	4	6	16	1	3	8	1	11	56	0	119	405	306	52	47	630

学校等：学校・幼稚園      児童福祉施設：保育所・認定こども園・子ども発達支援センター

その他：他市等移管

#### 5. 主たる虐待者

(単位：件)

虐待者 年度	実父	実父以外の父親			実母	実母以外の母親			その他 家族	合計		
		継 父	同 居 男 性 等	元 夫		継 母	同 居 女 性 等	元 妻				
25年度	61	10	6	4	0	103	0	0	0	0	2	176
26年度	88	15	9	4	2	164	4	4	0	0	4	275
27年度	101	18	11	5	2	188	4	4	0	0	4	315
28年度	121	21	9	12	0	273	3	3	0	0	9	427
29年度	211	24	14	10	0	382	1	1	0	0	12	630

## 6. 虐待の種類

(単位：件)

種類 年度	身体的虐待	性的虐待	ネグレクト (養育放棄等)	心理的虐待	合計
25年度	70	1	65	40	176
26年度	104	2	85	84	275
27年度	110	4	90	111	315
28年度	138	1	118	170	427
29年度	153	1	134	342	630

## 7. 年齢別虐待種類別分類（平成29年度）

(単位：件)

種類 年齢	0～3歳 未満	3歳～ 学齢前	小学生	中学生	高校生他 18歳未満	合計
身体的虐待	11	27	69	29	17	153
性的虐待	0	0	0	1	0	1
ネグレクト (養育放棄等)	12	30	52	34	6	134
心理的虐待	50	118	111	43	20	342
計	73	175	232	107	43	630



# 平成30年度宇治市児童虐待防止の主な取り組みについて

## 1. 平成30年度の宇治市児童虐待への対応体制

児童福祉法の「児童の福祉を保障するための原理」に基づき、児童の権利の保障、児童の最善の利益を優先した対応に努めていく。

引き続き、児童の安全確保を第一優先に対応し、児童や保護者、妊婦、家庭への心身の健康増進を図り、家族機能の低下や児童虐待の発生予防するために、関係機関との連携をこれまで以上に強化し、適切な支援に努める。

個別ケースの対応については、以下のとおり。

### 1) 児童虐待の早期発見・早期の適切な対応及び支援の実施 (事例対応の留意点)

- ①児童の安全確保を最優先すること
- ②虐待の客観的な事実と家庭が抱える課題を関係付けて把握すること
- ③再び虐待に至る恐れがあるかどうか、虐待への抑止となる支援はどのようなものか、など具体的に検討すること
- ④事例ごとに、関係機関等による個別ケース会議にて援助方針を確認し、組織的な対応を行うこと

これらを踏まえ、適切に具体的な支援を行うことにより虐待の抑止に取り組む。

### 2) 児童虐待の発生リスクが高い家庭への対応

居住実態が把握できない児童、特定妊婦、要支援児童など、養育支援を特に必要とする家庭、児童虐待の発生リスクが高い家庭に関し、児童虐待対未然防止のため、児童や家庭の実態の把握を行い支援を実施。

これらのケースについては、偶数月に行う関係機関連携会議において協議を行う。

## 2. 児童虐待の早期発見及び予防のための研修の実施について

京都府児童虐待防止アドバイザー市町村支援事業を活用した研修を実施。

対象：要保護児童対策地域協議会の関係機関・団体等

日時：平成30年11月13日（火）午後2時～4時（質疑応答を含む）

会場：宇治市生涯学習センター 第1ホール

内容：「児童虐待未然防止について」（仮題）

講師：NPO 法人児童虐待防止協会 白山真知子 氏

定員：100人

## 3. 児童虐待の防止のための啓発について

児童虐待防止推進月間にオレンジリボン・パープルリボンキャンペーンを実施予定。

実施期間：平成30年11月1日（木）～11月30日（金）

主催：宇治市（こども福祉課・男女共同参画課）

協力：宇治市要保護児童対策地域協議会  
宇治市DV対策ネットワーク会議等

実施内容：宇治市政だよりなどによる広報・啓発

男女共同参画支援センターにおいて啓発展示、街頭啓発や研修